

いのちを守る。暮らしを守る。

事前に備える防災研修

座学編

- 被害想定 各種ハザードマップを確認しながら、居住地域の災害リスクを学ぶ
- 過去の被災事例 過去の災害から、これから取り組むべきことを考える
- 自助の備え 備蓄品と合わせて身の安全を守るための対策を学ぶ
- 共助とは何か 近隣住民とお互いに助け合うための関係作りや事例を学ぶ

ミニワーク編

- 自助のチェックリスト 自身の備えに見落としがないかを確認し、今後に備える
- マンション防災チェックリスト 居住マンションの防災対策がどこまで進んでいるか確認し、課題を把握する
- クロスロード 災害時の「判断の難しい状況」を模擬体験しながら様々な視点・価値観を学ぶ

グループワーク編

- 災害想像ゲーム(DIG) 各種ハザードマップから居住地域の災害リスクを視覚化し対策につなげる
- 避難所運営ゲーム 発災後の避難所で起こる出来事を模擬体験しながら取り組みや対策を考える
- マンションDIG 居住マンションの防災課題を視覚化し、具体的に把握する

サポート編

- 組織作り 自主防災組織の立ち上げ方や住民へのアプローチをアドバイスする
- マニュアル作り 地域やマンション、施設などに特化したオリジナルマニュアルを作成する
- 訓練企画 目的に沿った防災訓練を企画・立ち会い、課題や今後の対応をアドバイスする

お問い合わせ



NPO法人
かながわ
311ネットワーク

✉ chiikibosai@kanagawa311.net

☎ 070-5577-5394
(火・水・金 10時~17時)

ご相談からフォローアップまで手厚いサポート



お問い合わせ

当団体ホームページの地域防災お問い合わせフォーム
またはメールにてご連絡ください。



打ち合わせ

防災活動の現状や課題、研修目的・受講対象者・ご予算などをお聞かせください。研修メニューは組み合わせ可能です。



ご要望に応じて事前に現地視察を行います。



研修実施

開始30～60分前にお伺いし、準備を行います。



フォローアップ

研修後の質問をお受けしております。
また今後の取り組みについてアドバイスいたします。



これまでの開催事例 (研修時間の目安：1.5～2.5時間)

自治会・町内会・連合町内会

- ① 地域住民を対象にその地域の被害想定、過去の被災事例、家庭での備えや対策について講演
- ② 浸水リスクを踏まえた安否確認ルールや防災マニュアルの検討・防災資機材を使った訓練実施

マンション管理組合

- ① 居住者を対象に在宅避難生活について講演
- ② 自主防災組織の立ち上げや管理組合との関係・役割についてアドバイス
- ③ 「よこはま防災力向上マンション」認定取得に向けた支援

区の自治会町内会連絡会

「避難所に行かなくても済む被災生活」について講演。地域住民への防災啓発と自助を地域にどう浸透させていくか考えてもらうきっかけに

地域防災拠点運営委員会

避難所運営ゲームを踏まえて、その避難所の平面図に受付やトイレなどの基本情報を書き込んでもらい、避難所としての課題や改善点を意見交換

市・区防災担当者集合研修

災害想像ゲーム「DIG」を通して、災害リスク・複合型リスクの可能性を学び、「発災時に役所に参集できるか、その時どう対応するか」を検討

ケアプラザ・福祉作業所

民生委員・ケアマネージャーを対象にクロスロードを実施。参加者自身の体験から問題を作成してもらい、全員で考え情報共有

福祉避難所

責任者不在という設定で、情報受伝達・避難所開設という一連の流れで訓練実施・フィードバック。福祉避難所開設マニュアルの改善に

お気軽にお問い合わせください！

認定NPO法人かながわ311ネットワーク

